



ネットワーク 通信 No.14

◆ 2022年度 がん患者会・サロンネットワークみやぎ 研修会 報告 ◆
～オンライン（Zoom）開催～



がん患者団体に出来る支援 ～活動を通して伝えたいこと～



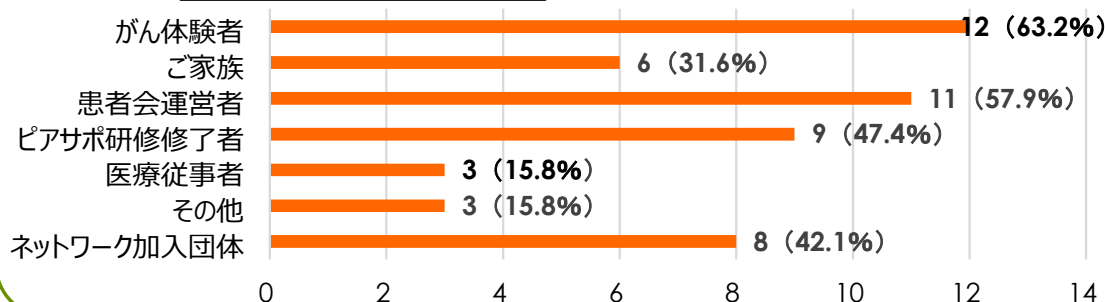
- 開催日時：2月28日(火) 14:00～15:30
- 講師：三好 綾 氏(NPO法人がんサポートかごしま理事長)
- 参加者：38名(県内 27名・県外 11名)



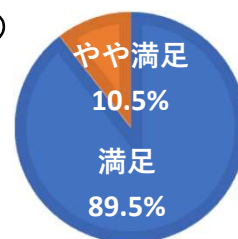
がん患者さんご家族のサポートをする患者団体を仲間とともに運営されている三好氏は「がんサロン」の運営、ピアサポーターの養成、小中高対象のがん教育「いのちの授業」を通して、がんについての知識や命の大切さを伝える活動をされています。今回は「がん患者団体に出来る支援～活動を通して伝えたいこと～」と題して体験談や実践されている活動を詳しくお話しいただきました。

【アンケート結果より】

参加者内訳（重複回答可）



講演の満足度



【参加者からの感想】 ※アンケートの回答より一部抜粋

* わかりやすく身近なテーマの研修でした。がんや死をタブーとしない、丁寧に伝えることが、いのちのバトンをつなぐためにはとても大切なことだな、と感じました。

* 三好さんのお話から、今の自分にできることをあきらめずにこつこつと続けていくことが大切なのだと感じました。勇気をいただきました。

* 三好さんの活動に敬服いたします。正直ここまでやれるのかという想いです。苦勞をされたことでしょう。体験者の想いは体験者でなければ語れません。患者会の役割はますます大きくなってゆくことでしょう。三好さん、きっと神様から与えられた働きなのでしょうね。とても励まされました。

* 学校でのがん教育に興味があります。宮城県内でのがん教育の場に参加できればと思っていました。あれだけ幅広い活動をしていらっしゃるの、本当に素晴らしいと思いました。

* このような企画、そして外部からの参加を受け付けていただき、ありがとうございました。ご自身の闘病の詳しいお話を聞けたことは患者会の企画ならではの気がします。対面での交流がベストかもしれませんが、つながってこそその患者会活動なので、ここにいていいんだという「空間」を提供しながら、「仲間」との「時間」を共有したいと思います。がん患者会・サロン ネットワークみやぎさんの益々の発展を祈っています。ありがとうございました。

